

事業名	教員住宅施設改修事業
-----	------------

総事業費	37,000 千円
------	-----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	教職員住宅の住環境を改善する。	
事業の実績 と成果	取組内容	小牧教職員住宅2棟分の防水工事をを行い、1棟分の水廻り（台所、風呂、トイレ等）の改修事業を行った。
	成果	教職員の住環境整備を行うことによる居住者の安心、安全を確保する。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	著しい老朽化により改修が必要な住宅が多い。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	教職員住宅は経年劣化による老朽化が激しい状況にある。また、その事から年々改修に係る予算も増大してきている状況であった為、教職員住宅改修計画を策定し、年次的に改修することとしたところである。次年度からの本格改修工事にの為に実施設計を計画通りに実施した。

④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	計画改修の実施及び既存改修優先度の再判定
------------	----------------------

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明
	51号棟防水屋根防止改修工事

事業名	小学校施設改修事業
-----	-----------

総事業費	18,500 千円
------	-----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	老朽箇所や危険箇所が認められる小学校の施設を改修することで、児童の校内での安全を確保する。	
事業の実績 と成果	取組内容	<p>国上小学プールろ過機改修工事…国上小学校のプールろ過機の配管が腐食しており、ろ過機の運転時に苦慮しており取替が必要であった。</p> <p>安納小学校渡り廊下改修工事…渡り廊下の屋根材が腐食しており飛散が見受けられ、柱も傾いていたため新たに鉄骨造で設置した。</p>
	成果	<p>国上小学プールろ過機改修工事…プール濾過機の配管を取り替えることで、安全なプールの運営ができる。</p> <p>安納小学校渡り廊下改修工事…建設から40年以上の渡り廊下を木造から鉄骨に改修することで、安全性を確保できた。</p>

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	著しい老朽化により改修が必要な小学校施設が多い。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	<p>老朽化した施設設備等改修は児童の安全確保においては大変重要である。今回は法令に基づき安全を確保するための改修を含め実施した（国上小プールろ過機配管改修、安納小渡り廊下改修工事）。</p> <p>課題は、多くの学校施設の老朽化は、深刻な問題となっている。学校施設長寿命化計画を策定したが、市全体の施設整備計画との関連から進んでいない状況であり、学校からの要請に応じ緊急性・重要性など優先順を決め応急的な対応となっている。</p>

④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	計画改修の実施及び改修優先度の判定
------------	-------------------

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明
	安納小渡り廊下改修工事

事業名	屋内運動場改修整備事業
-----	-------------

総事業費	417,295 千円
------	------------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	老朽化が著しい学校体育館を回収する。	
事業の実績 と成果	取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・伊関小体育館の全面改修（屋根、壁、床、設備等）とトイレを増築した。 ・国上小学校の全面改修（屋根、壁、床、設備等）を行った。 ・2校分の体育館の工事監理を行った。
	成果	学校の屋内体育施設としての機能や設備が回復・向上した他、避難所としての機能も増強された。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	優先度を適切に判定し、改修計画に基づく事業全体の説明が重要である。 工事価格の高騰や作業員不足による工事の遅れが懸念される。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	小学校の屋内運動場においても、経年劣化が激しく、利用する児童等の安全を維持するため、計画的に屋内運動場の改修を行うこととした。併せて、防災備蓄倉庫等の機能や屋内トイレの設置も含め大規模改修を行うことで災害時の避難所としても対応できるよう実施設計を行った。

④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	学校施設に係る再編交付金事業計画に基づく工事又は設計の実施
------------	-------------------------------

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明
	国上小学校改修工事

事業名	防犯対策整備事業（小学校）
-----	---------------

総事業費	16,995	千円
------	--------	----

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	各小学校に防犯機器を新規整備することで、児童の校内での安全を確保する。	
事業の実績 と成果	取組内容	榕城小学校の防犯対策事業として、防犯カメラと防犯灯ソーラー灯の設置を行った。
	成果	児童や教師においてカメラなど設置することにより、抑止力の向上など安心安全な学校生活を送ることができる。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	優先度を適切に判定し、整備計画に基づく事業全体の説明が必要である。 製品や工事価格の高騰など応札できない等の懸念される。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	校内での安全を確保するために防犯灯及び防犯カメラを設置することとしている。 各学校からの要望も受け入れながら、プライバシーにも配慮した設置場所を選定して事業を行った。

④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	学校施設に係る再編交付金事業計画に基づく工事又は設計の実施
------------	-------------------------------

事業名	中学校グラウンド整備事業
-----	--------------

総事業費	179,954	千円
------	---------	----

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	種子島中学校グラウンドの不具合を改修することで教育環境の整備を図る。	
事業の実績 と成果	取組内容	水はけをよくするために、暗渠排水を設置して浸透した排水を廻りの側溝で集水する他、表層も敷設しなおすことで安心安全なグラウンドに改修する工事を行う。
	成果	降雨後の利用が制限されていたが、整備後は早期に利用可能な状態が保たれるようになった。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	工事価格の高騰や作業員不足による工事の遅れが懸念される。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	中学校のグラウンドはコンディションが大変悪い状態となっていたため、利用時の安全を確保するために大規模改修を行った。 令和7年度は、防球ネット設置工事、観覧席設置工事を実施予定となっている。

④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	学校施設に係る再編交付金事業計画に基づく工事又は設計の実施
------------	-------------------------------

事業名	種子島中学校整備事業（渡り廊下・駐輪場）
-----	----------------------

総事業費	4,840 千円
------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	種子島中学校の渡り廊下及び駐輪場を改修することで教育環境の整備を図る。	
事業の実績 と成果	取組内容	駐輪場改修整備工事…既設鉄骨造の駐輪場をコンクリート造に改修する。 渡り廊下改修整備工事…既設鉄骨造の渡り廊下をコンクリート造へ改修する。（令和6年度においては資材調達や作業員の確保困難により繰越対応となった。）
	成果	駐輪場を建て直したことで、強風時等でも自転車が倒れることがなくなった。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	工事価格の高騰や作業員不足による工事の遅れが懸念される。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	渡り廊下及び駐輪場においても老朽化が著しく、強風時には屋根材がはがれるなど危険な状況にあったため改修するもの。 令和7年度の改修工事完了を予定している。

④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	学校施設に係る再編交付金事業計画に基づく工事又は設計の実施
------------	-------------------------------

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明
	駐輪場完成

事業名	小学校グラウンド整備事業
-----	--------------

総事業費	19,607	千円
------	--------	----

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	各小学校グラウンドの不具合を改修することで教育環境の整備を図る。	
事業の実績 と成果	取組内容	小学校グラウンドの水けをよくするために表層部分の更新、暗渠排水設置、側溝の布設替えに係る設計及び工事を行う。
	成果	改修に係る設計書作成や調査を通して、排水性能向上の工事に必要な線形や工法決定を行った。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	優先度を適切に判定し、改修計画に基づく事業全体の説明が重要である。 工事価格の高騰や作業員不足による工事の遅れが懸念される。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	古田小学校グラウンドにおいては、劣化が激しくコンディションが大変悪い状態となっていた。利用時の安全を確保するために大規模改修することとしている。運動会等学校行事への利用に配慮しながら、工事を進める必要がある。

④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	学校施設に係る再編交付金事業計画に基づく工事又は設計の実施
------------	-------------------------------

事業名	下西小学校屋外トイレ新設整備事業
-----	------------------

総事業費	4,162 千円
------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	校庭に倉庫を備えたトイレを新たに整備することで教育環境の整備を図る。	
事業の実績 と成果	取組内容	屋外に新たなトイレを整備するための設計及び工事を行う。 トイレは、男性用、女性用、多目的用を設置し、地域の方も利用しやすく、併せて、隣接する倉庫は体育の授業等で利用がしやすい設計とした。
	成果	これまでの屋外トイレは汲み取り式であったが、水洗化かつバリアフリーとしたことで、衛生面や使いやすさなどの改善が図られる。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	工事価格の高騰や作業員不足による工事の遅れが懸念される。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	下西小学校の屋外トイレは汲み取り式で損傷が激しいこと、また、倉庫も老朽化していることから、今年度の新設整備できるよう、令和6年度中に実施設計を行った。 令和7年度は、運動会等学校行事への利用に配慮しながら工事を進める必要がある。

④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	学校施設に係る再編交付金事業計画に基づく工事又は設計の実施
------------	-------------------------------

事業名	国上小学校浄化槽取替事業
-----	--------------

総事業費	1,620 千円
------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	既存の単独浄化槽を合併浄化槽に取り替えることで学校衛生環境の整備を図る。	
事業の実績 と成果	取組内容	単独浄化槽を合併浄化槽に取り替えることに伴い、配管の布設替えや新たに配管を設置するための実施設計及び工事を行う。
	成果	合併浄化槽に切り替えることにより学校生活の中での衛生面の向上や、配管のつまりになど都度対応していたが布設替えにより改善される。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	工事価格の高騰や作業員不足による工事の遅れが懸念される。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	国上小学校が単独浄化槽であるため、衛生面等から合併浄化槽へ取り替えるための実施設計を行った。 令和7年度は工事を進める必要がある。

④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	学校施設に係る再編交付金事業計画に基づく工事又は設計の実施
------------	-------------------------------

事業名	学校図書館図書管理システム事業【R5基金事業】
-----	-------------------------

総事業費	7,152 千円
------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	図書管理システムを導入することにより、登録・統計・蔵書点検などの業務の簡素化・効率化を図るとともに、図書館を利用する児童（生徒）への読書意識（図書への興味）の更なる高揚と、そのことにより読解力の向上も期待できる。	
事業の実績 と成果	取組内容	市立小中学校の全校に、蔵書データ移行、バーコード張替えを実施した。
	成果	市立小中学校の全校に、蔵書データ移行、バーコード張替えを実施した。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	旧システムからの蔵書のデータ移行作業については終了したが、新しいバーコードでの読み取りの際、不具合が生じたり問題がでてきている。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	旧システムからのデータ移行作業は終了しているが、新しいバーコードでの読み取り不具合が生じているため、引き続き事業の継続が必要である。

④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	規則に基づき、適正に処理していく。
------------	-------------------

事業名	修学旅行費助成事業（小学校）
-----	----------------

総事業費	1,156 千円
------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	経済的負担の軽減につながる	
事業の実績 と成果	取組内容	市内小学校の修学旅行対象児童の属する世帯(高度へき地学校に就学する児童の世帯及び要保護・準要保護児童世帯は除く)に対し、1人当たり17,000円の補助を実施した。
	成果	対象者の経済的負担軽減につながった。高度へき地学校や、要保護・準要保護児童世帯に対する扶助費と同額の補助を行い、公平な義務教育の享受につながった。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	事務に遺漏のないように実施する。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	高度へき地対象地域以外の保護者にも、同等の支援を行うことで経済的負担軽減につながっている。

④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	西之表市補助金等交付規則に基づき適正に処理する。
------------	--------------------------

事業名	遠距離通学支援事務（小学校）
-----	----------------

総事業費	40 千円
------	-------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	保護者の経済的負担の軽減を図る	
事業の実績 と成果	取組内容	学校長を通じて交付申請を受け、審査の上、該当者には学校長を通じて補助金の交付を行った。
	成果	保護者の経済的負担を軽減し、義務教育就学を円滑にした。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	遠距離通学費の支給が遅れることのないよう事務の進捗状況を係内で共有しながら進める。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	年額としての妥当性については検討の余地もあると思料するが、対象児童の属する世帯の経済的負担軽減の一助となっている。

④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	規則に基づき、適正に処理していく。
------------	-------------------

事業名	通級援助事務
-----	--------

総事業費	21 千円
------	-------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	経済的負担の軽減を図る	
事業の実績 と成果	取組内容	学校長を通じて交付申請を受け、審査の上、該当者には学校長を通じて補助金の交付を行った。
	成果	保護者の経済的負担を軽減し、義務教育就学を円滑にした。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	通級援助費の支給が遅れることのないよう事務の進捗状況を係内で共有しながら進める。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	年額としての妥当性については検討の余地もあると史料するが、対象児童の属する世帯の経済的負担軽減の一助となっている。

④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	西之表市立小中学校通学費補助交付規則に基づき、適正に処理する。
------------	---------------------------------

事業名	就学援助事業（小学校）
-----	-------------

総事業費	5,697 千円
------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	経済的な理由により、就学が困難な保護者の負担を軽減する	
事業の実績 と成果	取組内容	要保護及び準要保護児童、特別支援学級に通級する児童について、経済的な理由により就学困難対象と思われる児童の保護者から援助申請を受理。申請の内容を精査し、真に経済的な理由により就学困難と思われるものに係る認定通知を各学校へ送付。学用品費・学校給食費・修学旅行費・医療費等について、支給を行った。
	成果	保護者の経済的負担を軽減し、義務教育就学を円滑にした。 新入学生に対する新入学用品費の入学前支給を実施。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	就学援助費の支給が遅れることのないよう事務の進捗状況を係内で共有しながら進める。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	保護者の経済的負担を軽減を図上で、重要な事業となっている。

④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	西之表市就学援助費支給要綱に基づき適正に処理する。
------------	---------------------------

事業名	図書館図書整備事業（小学校）
-----	----------------

総事業費	1,351 千円
------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	各学校の図書蔵書数を増やす	
事業の実績 と成果	取組内容	学校にて図書を選定・購入し、予算執行を庶務係にて行う。
	成果	図書館システムの導入により、蔵書の冊数が確定した。今後図書標準充足率が90%未満の小学校に蔵書を購入していく。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	事務の進捗状況を係内で共有しながら進める。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	充足率達成に必要な事業である。併せて、また、古い図書等も残っていることから整理も含めて重要な事業となっている。

④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	対象となる学校の図書担当者及び司書と連携をとり、予算内において図書購入を進める。
------------	--

事業名	遠距離通学支援事務（中学校）
-----	----------------

総事業費	64 千円
------	-------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	保護者の経済的負担の軽減を図る	
事業の実績 と成果	取組内容	学校長を通じて交付申請を受け、審査の上、該当者には学校長を通じて補助金の交付を行った。
	成果	保護者の経済的負担を軽減し、義務教育就学を円滑にした。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	遠距離通学費の支給が遅れることのないよう事務の進捗状況を係内で共有しながら進める。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	年額としての妥当性については検討の余地もあると思料するが、対象生徒の属する世帯の経済的負担軽減の一助となっている。

④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	西之表市立小中学校通学費補助交付規則に基づき、適正に処理する。
------------	---------------------------------

事業名	就学援助事業（中学校）
-----	-------------

総事業費	5,172 千円
------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	経済的な理由により、就学が困難な保護者の負担を軽減する。	
事業の実績 と成果	取組内容	要保護及び準要保護生徒、特別支援学級に通級する生徒について、経済的な理由により就学困難対象と思われる生徒の保護者から援助申請を受理。申請の内容を精査し、真に経済的な理由により就学困難と思われるものに係る認定通知を各学校へ送付。学用品費・学校給食費・修学旅行費・医療費等について、支給を行った。
	成果	保護者の経済的負担を軽減し、義務教育就学を円滑にした。 新入学生に対する新入学用品費の入学前支給を実施。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	就学援助費の支給が遅れることのないよう事務の進捗状況を係内で共有しながら進める。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	保護者の経済的負担を軽減を図上で、重要な事業となっている。

④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	西之表市就学援助費支給要綱に基づき適正に処理する。
------------	---------------------------

事業名	入学祝金支給事業（小学校）
-----	---------------

総事業費	6,180 千円
------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	子育て世帯の負担軽減を図る。	
事業の実績 と成果	取組内容	小学校に入学する子どもの保護者に対して、祝金として50,000円を支給することで、子育て世帯の経済的負担の軽減を図る。
	成果	対象者すべてに支給できた。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	特になし
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	新入学保護者にとっては、入学時に準備する諸用品等購入において相当な費用的負担を強いられている状況において、令和5年度から開始した入学祝金支給制度は、保護者負担にとって大きな効果を得たものとする。引き続き期待に応え実施することが必要。

④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	規則に基づき、適正に処理していく。
------------	-------------------

事業名	入学祝金支給事業（中学校）
-----	---------------

総事業費	6,030 千円
------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	子育て世帯の負担軽減を図る。	
事業の実績 と成果	取組内容	小学校に入学する子どもの保護者に対して、祝金として50,000円を支給することで、子育て世帯の経済的負担の軽減を図る。
	成果	対象者すべてに支給できた。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	特になし。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	新入学保護者にとっては、入学時に準備する諸用品等購入において相当な費用的負担を強いられている状況において、令和5年度から開始した入学祝金支給制度は、保護者負担にとって大きな効果を得たものとする。引き続き期待に応え実施することが必要。

④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	規則に基づき、適正に処理していく。
------------	-------------------

事業名	給食センター調理機器等更新事業
-----	-----------------

総事業費	39,084 千円
------	-----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	老朽化した調理機器等を更新することにより、安心・安全な給食が提供できる。	
事業の実績 と成果	取組内容	食缶洗浄機(1機)、自動食器浸漬槽(1機)入替 39,083,660円
	成果	老朽化した食缶洗浄機、自動食器浸漬槽を更新したことにより、食缶、食器の洗浄能力が上がり、より安定的な学校給食の提供に寄与できた。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	年次的に更新を行っているが、緊急的な対応が必要になる機器もあることから、随時点検を行い、更新の見直しも必要になっている。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	安心安全な給食を保つ上で衛生管理は重要であることから、調理機器や器具は定期的な更新は必要である。計画に基づき引き続き事業の継続が必要である。

④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	施設の老朽化が進行していることもあり、厨房機器の配管等、周辺設備も含めた改修が必要となっているが、物価高騰により改修費用も増額が予想される。また、2023年度から再編交付金を活用して、事業を実施することから、事業申請等に日数を要することが予想されるため、日程調整等を業者と連携を密にして行う必要がある。
------------	---

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明
	更新した機器

事業名	学校給食費無償化事業【R4基金事業】
-----	--------------------

総事業費	55,889 千円
------	-----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	子育て世帯の経済的負担の軽減を図る。	
事業の実績 と成果	取組内容	市から給食センター（中種子特別支援学校分は中種子町立学校給食センター）に対して、義務教育課程の児童生徒を養育する保護者が負担する給食費を補助する。
	成果	義務教育課程の児童生徒の給食費を完全無償とすることで、保護者の経済的負担を軽減し、子どもを産み育てやすいまちづくりに繋がっている。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	米、牛乳、パン、野菜、調味料等の給食物資が高騰してきており、今後もこの傾向が継続と思われるので、価格動向に注視しつつ、給食費の算定を行う必要がある。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	子どもを産み育てやすいまちづくりを推進する上で、完全無償化が実施され児童生徒を持つ保護者の経済的負担の軽減につながっている。

④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	給食物資の支払に支障のないように補助金申請事務を速やかに行う。
------------	---------------------------------

事業名	西之表市「種子島しおさい留学」里親等支援事業
-----	------------------------

総事業費	13,037 千円
------	-----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	種子島での生活のなかで、豊かな体験活動や小規模校の特色を活かした教育活動を通して、対象児童の生きる力を育む。また、児童数減少等の課題を解決する。	
事業の実績と成果	取組内容	西之表市外に在住する小学2年生から6年生まで（孫戻し留学、親子留学においては、小学1年生から6年生まで）の児童生徒の受け入れを行い、里親への委託料（食費等にかかる経費）は月額8万円とする。内訳は、実親が4万円負担し、西之表市が助成金として4万円とし負担する。また、親子留学生1人に対し、西之表市が助成金として4万円負担した。
	成果	留学家庭への生活費等の補助支援を行ったことで、島内での物価上昇等に対応することができ、留学生が有意義な留学生活を送ることができた。また、留学生の受け入れを行うにあたり、複数の児童がいる家庭を受け入れたため、住宅不足の中、小規模校の児童数確保をすることができた。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題（事業担当者記入）	他市町村の山村留学と併願するケースがあり、西之表市の面談に合格しても留学を辞退し、他市町村に留学するケースがあった。
評価結果の根拠及び今後の課題（担当課長記入）	各校区の実行委員会の主体的・積極的な取組や地域の方々の協力により大きな成果を挙げる事ができた。また、各学校の特色ある教育活動や地域行事を通して、それぞれの良さを体験・経験することにより、西之表を第2の古里と思えるほどの声も聞こえ、充実した取り組みだと感じている。今後とも里親をしてくださる方や、空き家住宅の確保など各校区の実行委員会と連携して進めていきたい。

④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	留学生募集期間の工夫と広報活動の在り方
------------	---------------------

事業名	小規模校特認通学制度通学支援事業
-----	------------------

総事業費	452 千円
------	--------

① 計画 (Plan)

長期振興計画の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	小規模校の特性や地域の特色を活かした環境の中で、心身の健康増進，体力づくりとともに学ぶ楽しさを身につける。また、児童を確保し，小規模校を存続させ，また複式学級の解消の一助とする。	
事業の実績と成果	取組内容	大字の各学校が自校の特色をアピールする広報誌を作成し、HPや幼稚園に配布するなど、複式学級の解消や児童確保に努めることができた。また、新入学生には、入学通知書に特認の案内を同封し、特認通学についての理解を広げることができた。
	成果	令和6年度は新規に9人が特認生となり、合計で17名となった。令和4年度からはタクシーによる送迎がなくなったのにも関わらず、前年度よりも実績値が上がったことは、各学校の広報活動や特認生に対する理解が浸透してきている結果だと考える。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	大字の学校でも特認生の偏りが大きく見られる。特に市街地から近い上西小学校に偏っているため、市街地から遠い学校においても、更に各学校の魅力を発信し、特認生の獲得を目指すことが課題となる。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	小規模校でのよりきめ細やかな教育活動を望む子供たちが小規模校特認通学制度を利用し、転入先の学校で生き生きと活動している。今後も、子供の自立した教育を推進するためにも事業を推進していきたい。

④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	現在の取組の評価が高いため、事業は継続し、学校連携しながら広報活動に取り組んでいく。
------------	--

事業名	「種子島しおさい留学」留学生交流事業
-----	--------------------

総事業費	898 千円
------	--------

① 計画 (Plan)

長期振興計画の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	本市の第一次産業について知ることで、帰省後のPRや移住への足掛かりにする。	
事業の実績と成果	取組内容	夏と秋に交流会を開催した。夏は親子で、漁船に乗ってのクルージングをしたり、種子島の魚に関する学びを深めたりした。また、秋には安納芋の収穫や、それらを使ったの試食をした。
	成果	体験活動をとおして、留学生らは種子島の特徴や、その良さを実感している。こうした体験活動は、今後のリピーターづくりにも役立つ。今後も継続して開催していきたい。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	波の状況や天気によって活動が制限されることである。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	交流会を年2回(夏・秋)開催した。夏は親子で、クルージングや種子島の魚に関する学びを深めた。また、秋には安納芋の栽培の様子の見学や焼き芋をし、特産品について学びを深めた。 体験活動をとおして、留学生は種子島の特徴や、その良さを実感している。こうした体験活動は、今後のリピーターづくりにも役立つ。今後も継続して開催していきたい。

④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	業務量が莫大に膨れ上がっているため、質を担保したまま簡素化する。
------------	----------------------------------

事業名	学校教材整備事業（小学校）【再編交付金】
-----	----------------------

総事業費	13,905 千円
------	-----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	学校が必要とする教材の整備をすることで、教育環境の充実が図ることができ、児童生徒の能力向上に資する。	
事業の実績と成果	取組内容	市内4校(上西、安納、古田、住吉)のグランドピアノ買い替えと各小学校の学校教材の購入。
	成果	グランドピアノの更新は、不具合のある中で使用していたことの解消と、質の高い音に触れるというより良い教育環境の確保ができた。 学校教材の購入はこれまで不足していた教材を整備することで、授業がさらに充実したものになる一助となった。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	各学校の要望する教材が多岐にわたっており、また、同等品不可のものもあるため、事務が煩雑になる。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	学校予算及び市予算で賄いきれない高額な教材等の整備・修繕が出来ておらず、学校教育に負担が生じている。 グランドピアノを購入することにより、よりよい音色に触れることにより感性を高め、充実した音楽の授業につながっている。来年度もグラウンドピアノを購入する予定である。

④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	各小学校から要望があった学校教材の新規購入及び既存教材の更新を行う他、老朽化している市内小学校3校のピアノを更新する。
------------	---

事業名	学校教材整備事業（中学校）
-----	---------------

総事業費	4,358 千円
------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	学校が必要とする教材の整備をすることで、教育環境の充実が図ることができ、児童生徒の能力向上に資する。	
事業の実績 と成果	取組内容	グランドピアノの買い替えと学校教材の整備。
	成果	グランドピアノの更新は、不具合のある中で使用していたことの解消と、質の高い音に触れるというより良い教育環境の確保ができた。 学校教材の購入はこれまで不足していた教材を整備することで、授業がさらに充実したものになる一助となった。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	整備を希望する教材が多岐にわたっており、事務が煩雑である。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	グランドピアノを購入することにより、よりよい音色に触れることにより感性を高め、充実した音楽の授業につながっている。

④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	吹奏楽部が使用する楽器が長年更新されておらず、毎年修繕を繰り返しながら使用しているため、その更新を行う必要がある。 また、昨年の調査をもとに、必要な教材を整備する。
------------	---

事業名	教育用コンピューター導入事業
-----	----------------

総事業費	24,596	千円
------	--------	----

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	(1) 情報教育の充実 (2) 校務の効率向上	
事業の実績 と成果	取組内容	学校のICT環境整備及び既存の機器の修繕等を進めている。1st GIGA端末の導入から4年が経過し、修繕の必要な端末が増加している。 学習支援ソフト（eライブラリー）の有効活用が図られるよう、引き続き学校と連携を図る。
	成果	各学校で業務の効率化及び授業におけるICT活用が促進された。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	令和7年度に2nd GIGA端末を購入するため、適切な運用に努める必要がある。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	学習支援ソフト（eライブラリー）を有効活用することにより、学習指導の質的向上に役立てることができた。また、「学びポケット」をインストールしたことにより、各学校のICT機器を活用した推進が図られている。 令和7年度に2ndGIGAに向けた端末を購入するために、各学校の状況を把握しながら検討することができた。

④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	1st GIGA端末から2ndGIGA端末への移行を進めるとともに、授業及び校務において端末の積極的な活用を図る。 ICTを有効活用した教育DXを推進する。
------------	---